

知的財産の保護

■ 目的

当社は、事業活動において知的財産を重要な経営資源の一つと認識し、適切な保護・管理を行うとともに、他者の知的財産権を尊重することで、公正で持続可能な社会の発展に貢献します。

■ 基本方針

1. 自社の知的財産の適切な保護

(1) 事業活動を通じて創出された資料、デザイン、ソフトウェア、データ等の知的財産を適切に管理します。

(2) 社内情報および知的財産の外部共有は必要最小限とし、アクセス権限およびパスワード管理を徹底します。

2. 他者の知的財産権の尊重

(1) 画像、文章、ソフトウェア等の外部素材を利用する際は、著作権やライセンス条件を確認し、適正に利用します。

(2) 権利関係が不明な場合は、商用利用が可能なフリー素材の使用を原則とします。

3. 情報の適正管理と漏えい防止

(1) 社内情報は社内ネットワーク環境および認証されたクラウド環境において管理し、アクセス権限を適切に制御します。

(2) 退職者および取引終了者のアカウントやアクセス権限は、社内手続きに沿って適切に管理・整理します。

(3) 社内情報の私物デバイスへの保存や無断持ち出しを禁止します。

4. 従業員の教育と意識向上

(1) 著作権および情報管理に関する基本ルールを周知し、日常業務において遵守します。

(2) 従業員一人ひとりが知的財産の重要性を理解し、適切な取り扱いを継続的に実践します。